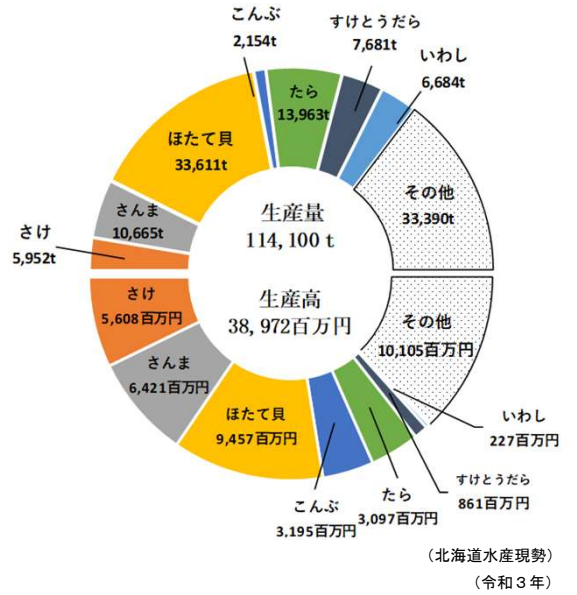


●水産業

管内の水産業は、サンマ、スケトウダラ、ホタテガイ等を主体とする漁船漁業、秋サケを主体とする定置網漁業及びコンブ、ウニ、アサリ等を主体とする採貝藻漁業からなっており、道内漁業生産の約9.7%を占める生産地域となっています。



●さんまの水揚げ

根室はかつて、北洋漁業の基地として栄えてきましたが、国際的な漁業規制の強化によって、沖合漁業の縮小を余儀なくされ、現在は、ロシアとの政府間交渉に基づいて、スケトウダラやマダラなどを対象としたロシア200海里内での操業が行われています。

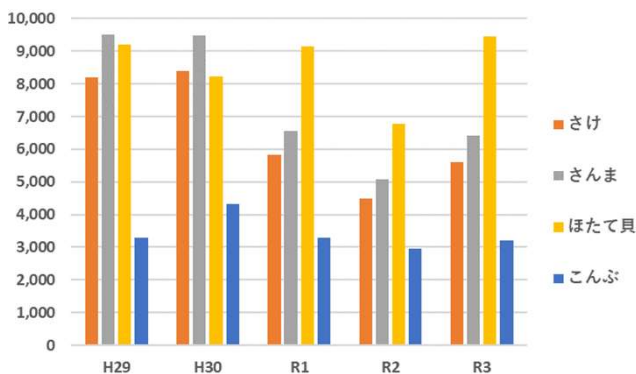
また、北方四島周辺海域では、貝殻島こんぶ漁のほか、平成10年から「安全操業」が開始され、ホッケやスケトウダラ、ミスダコなどを対象とした操業が行われています。



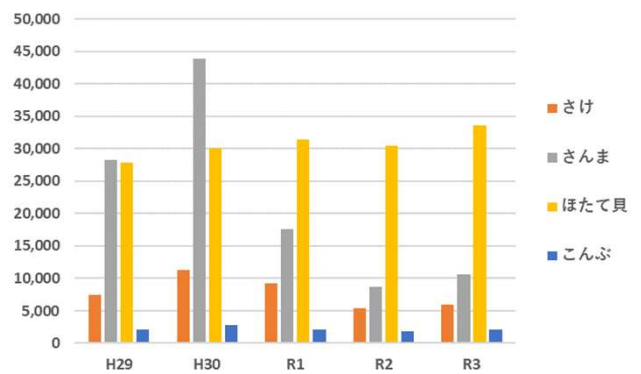
●ホタテ資源量調査(野付)

管内主要魚種別漁業生産推移(金額及び数量)

(百万円)



(トン)



(北海道水産現勢)

(令和3年)

